

## むつ市過疎地域持続的発展計画に対するパブリックコメントの結果について

### 1 意見募集期間

令和3年8月26日（木）から令和3年9月9日（木）

### 2 意見提出者数及び意見件数

1人の方から9件の意見の提出がありました。

#### ■提出状況

| 提出方法   | 人数 |
|--------|----|
| 直接提出   |    |
| 郵送     |    |
| ファックス  | 1人 |
| E-mail |    |
| 合計     | 1人 |

#### ■章別の件数

| 項目別                       | 件数 |
|---------------------------|----|
| 計画策定にあたって                 |    |
| 第1 基本的な事項                 | 3件 |
| 第2 持続的発展のために実施すべき施策に関する事項 | 6件 |
|                           | 9件 |

### 3 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

| No. | 意見の概要   | 考え方   |
|-----|---|---|
| 1   | 過疎化の主な要因について、合併が加速の要因になっていることも加えるべき。  | 合併が過疎化の要因である可能性はありますが、合併前から人口減少が進行しており関連性が不明であるため記載しておりません。しかし、様々な要因が複合して過疎化が進行していることを踏まえ、今後本計画に基づき過疎地域の持続的発展に努めてまいります。 |
| 2   | 人口減少や高齢化を住民の不幸とは考えるべきではない。小さな地域の大きな感動を目指し、さまざまな支え合いの仕組みを育てることが、これこそが持続的発展に他ならない。そのことも加筆してほしい。 | 本計画は過疎地域の持続的発展の指針とするものであり、脇野沢地域の今後の展望に用いている「適疎」の表現のとおり、過疎化を住民の不幸と捉えず、人口が少ない過疎地域でも「笑顔かがやく希望のまち」を実現することを目指してまいります。        |
| 3   | 国定公園等、環境保全指定地についても、ジオパークと併せて保全管理教育活用を図っていくべき。   | 国定公園や県環境保全指定地域（燧岳）はジオパークに包括されております。今後も地域の豊かな自然の保全管理と教育活用を図っていきます。   |
| 4   | イノシシ肉など合併後廃止になった産業も多く、作り手不足が衰退の要因となっているため対策してほしい。   | 作り手不足は地域全体の課題であるため、対策について検討してまいります。   |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 5 | <p>国道338号の狭隘、急カーブは改善されるべきだ。</p> <p>旧脇野沢村道の県代行事業として工事が行われた道路は、災害時う回路として整備の促進を図る記述をすべきである。</p> <p>県道に架かる脇野沢の「平和橋」と「昭和橋」に歩道の設置を図るべきである。</p> <p>県道脇野沢、九艘泊線のうち「瀬野川目と黒岩」地区間に融雪溝の設置は急務であり、県との調整のうえで設置を目指してほしい。</p> | <p>国道や県道の整備については、市で実施することはできないため計画に記載することはできません。国及び県に対し、危険箇所の新設及び整備について呼びかけていくことを検討してまいります。</p> |
| 6 | <p>災害対策と通学路として、安全確保のため幹線となっている「桔梗（旧小学校）―渡向―瀬野川目―黒岩（瀬野神社）」まで市道は安全対策工事を促進してほしい。</p>   | <p>市道の安全対策工事は、御指摘いただいた市道を含め、市で計画的に順次実施していますので御理解を賜りたいと存じます。</p>                                 |
| 7 | <p>合併前の公文書等管理し、一般公開ができるようにすべきである。</p>   | <p>公文書管理については今回の計画に該当しませんが、御意見を庁内で共有し、適切な管理について検討してまいります。</p>                                   |
| 8 | <p>スクールバス運行は絶対必要である。運行持続と補助は欠かせない。児童・生徒や保護者に負担のかからないもので持続することが望まれる。</p>   | <p>スクールバスの運行持続が必要であるというのは御指摘のとおりでございます。これからも児童・生徒が安全に通学できるよう、事業継続に努めてまいります。</p>                 |
| 9 | <p>九艘泊小学校の校舎を生活福祉センターに転用することを考えるべき。</p>   | <p>廃校舎の活用については、施設の安全性等を考慮し適正に進めてまいります。</p>  |